

成果を上げ、尚且つ組織をまとめる力をもつ中堅社員となる

## 日本生産性本部 主催 中堅社員強化研修

～職場の中核として活躍できる社員へ～

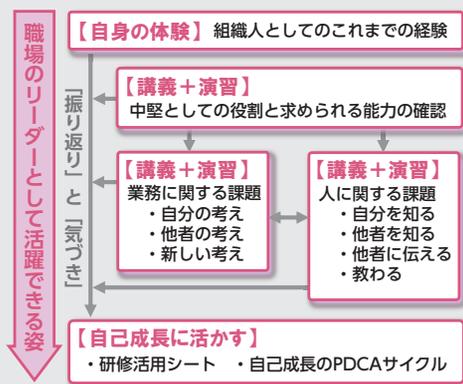
(合宿) 研修時間 / 22時間

(通い) 研修時間 / 21時間

### 期待される効果

「現場の中核」となるために、自分自身だけでなく職場や組織全体をとらえる視点をしっかり定めます  
 組織や職場の課題を明確にする力と、その課題を解決する道筋を策定する力を習得します  
 組織の強化・職場メンバーの成長を促すリーダーとしてのスキル / マインドを身につけます

### プログラム構成



### 講師のコメント

三浦 哲



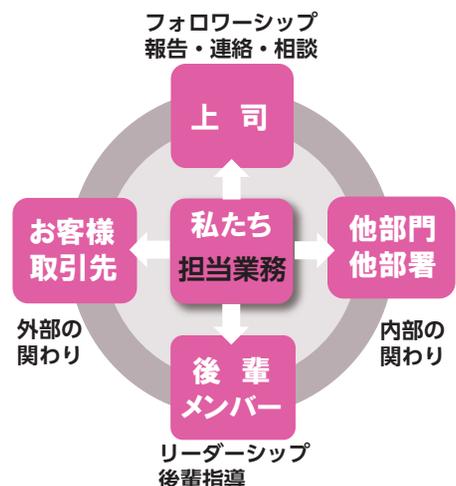
中堅社員はある程度の業務経験を積んでいるため、成長実感を得る機会が新入社員・若手時代と比べて減ってしまいます。  
 また、業務上・組織上いずれにおいても板挟みになるようなシーンに出くわすことが多く、モチベーションの維持に苦労することの多い階層ではないでしょうか。  
 受講者の方々には、本研修を通じて自分自身の強みを洗い出していただきます。  
 また、今以上に活躍する姿を描くことで仕事にわくわくしながら取り組めるような想いをもち、今後の飛躍に繋がられるような場を提供いたします。  
 この研修を通じて現場の中核となる社員の方々のリテンションの場としていただければ幸いです。

### 受講者の声

- 解決が難しいと思って避けていた現状の問題について、異なる業種・業界の方と一緒に解決策を考えることで、これまででは思いつかないような対応方法を導くことができた。
- 研修を受ける前はとりあえず行って帰ってくればいい程度に考えていたが、発見も多く気持ちを新たにすることができた。職場に戻ってすぐ実践できることも整理できたので早速職場で実践したい。
- 自分自身について（特に強みについて）他の人の視点も借りながら整理することで強みとっていないことも実は強みだとわかり、自信を持つことができた。職場で自分の強みを活かしつつ、後輩にも伝えていきたい。

### 特徴

- 現場の中核としての自覚と自律性の喚起  
 組織の成長と発展のために、「現場の中核」としてどのような貢献ができるか、自己と職場両面から考えます。
- 職場・組織と自己の関係性を意識した、多角的な視野でのセルフマネジメント力の強化  
 中堅社員の成長は「職場・組織」と「自己」の両方の視点が重要です。実務の第一人者としての業務遂行能力の向上とともに、組織・職場にも軸足を置いた業務遂行と対人関係能力をじっくり学びます。
- 「チームによる職場課題解決」の基本の理解と実践力の醸成  
 会社組織・職場の理解・認識を土台としながら、チーム活動やその中核を担う人材としての視点から、課題解決の基本ステップや原則、実践スキルを体系的に学びます。



## 合宿受講

1名あたり 参加費 (消費税10%込)	商工研会員	一般(参考)	*うち宿泊費・ 食事代 (シングル利用) 31,000円	講師	日本生産性本部 講師 三浦 哲、鶴見 誠勇 他
	110,000円	121,000円		会場	トーセイホテル & セミナー幕張 (千葉・新習志野)
				定員	30名

## 通い受講

1名あたり 参加費 (消費税10%込)	商工研会員	一般(参考)	*うち食事代 5,500円	講師	日本生産性本部 講師 三浦 哲 他
	82,500円	93,500円		会場	日本生産性本部セミナー室 (東京・永田町) 他
				定員	30名

開催日程とスケジュール	第1日	第2日	第3日
<b>合宿2泊3日</b>  <b>2024年</b> 第270回 7月22日(月)～24日(水) 第271回 10月2日(水)～4日(金) 第272回 12月4日(水)～6日(金)  <b>2025年</b> 第273回 2月19日(水)～21日(金)	9:00  12:00 12:30 開始 13:00 オリエンテーション <b>1. 世の中の変化と求められる中堅社員像</b> (1) 環境変化と組織 (2) 中堅社員の立場と役割 (3) 上司の立場から見た部下(私たち中堅社員)の役割と期待される行動 (4) リーダーシップとフォローシップ <b>2. 中堅社員に求められる業務遂行力と問題解決</b> (1) 仕事のマネジメント  18:00 19:00 (2) 問題解決の基本動作 (3) 自職場の課題分析 ●研修活用シート  21:00	<b>3. 中堅社員に求められるチームの取りまとめ</b> (1) 多様な価値観のメンバーへの関わり方 (2) 後輩指導の役割と実践ポイント (3) コンプライアンスへの取り組み方  (4) 対人対応5つのスタイル(エゴグラム実習) (5) 若手・新人社員への対応 (6) 年長者への対応  <b>4. 中堅社員としての自身の強みと託されている期待</b> (1) 自身の現状把握とありたい姿 (2) 「自分を正当化するクセ」を理解する  (3) 自身の感情を理解しストレス耐性を高める (4) 伝える力・聴く力 ●研修活用シート	<b>5. メンバー対応の課題を検討する</b> (1) 「人」に関する課題解決の検討 (2) 全体討議 (3) 対話演習  (3) 対話演習(続き)  <b>6. まとめ</b> (1) 研修活用シートの取りまとめ (2) 全体の振り返りと今後に向けた決意表明  14:30 終了

開催日程とスケジュール	第1日	第2日	第3日
<b>通い3日</b>  <b>2024年</b> 第274回 9月18日(水)～20日(金)	9:00 オリエンテーション <b>1. 世の中の変化と求められる中堅社員像</b> (1) 環境変化と組織 (2) 中堅社員の立場と役割 (3) 上司の立場から見た部下(私たち中堅社員)の役割と期待される行動  12:00 13:00 (4) リーダーシップとフォローシップ <b>2. 中堅社員に求められる業務遂行力と問題解決</b> (1) 仕事のマネジメント (2) 問題解決の基本動作 (3) 自職場の課題分析  ●研修活用シート  17:00	<b>3. 中堅社員に求められるチームの取りまとめ</b> (1) 多様な価値観のメンバーへの関わり方 (2) 後輩指導の役割と実践ポイント (3) コンプライアンスへの取り組み方  (4) 対人対応5つのスタイル(エゴグラム実習) (5) 若手・新人社員への対応 (6) 年長者への対応  <b>4. 中堅社員としての自身の強みと託されている期待</b> (1) 自身の現状把握とありたい姿 (2) 「自分を正当化するクセ」を理解する (3) 自身の感情を理解しストレス耐性を高める ●研修活用シート	(4) 伝える力・聴く力 <b>5. メンバー対応の課題を検討する</b> (1) 「人」に関する課題解決の検討 (2) 全体討議 (3) 対話演習  (3) 対話演習(続き)  <b>6. まとめ</b> (1) 研修活用シートの取りまとめ (2) 全体の振り返りと今後に向けた決意表明